

2022年12月現在



# MAZDA 51F

## 補修塗装工程

### クロマックス® センタリ6000

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

MAZDA 51F

クロマックスC6000 カラーフォーミュラ&混合比



## カラーフォーミュラ 承認配合

| グランドカラー (g) |      | カラークリヤー (g) |      |
|-------------|------|-------------|------|
| AM98        | 0.9  | 2K Clear    | 94.5 |
| 4530S       | 1.3  | 11007S      | 5.2  |
| XB47606     | 19.2 | AM69        | 0.3  |
| 11007S      | 27.0 |             |      |
| AM69        | 7.3  |             |      |
| XB155       | 44.3 |             |      |

## グランドカラー混合比 \*薄く均一に塗装

| グランドカラー | JAB・JXBシンナー |
|---------|-------------|
| 100     | 80          |



# MAZDA 51F

## 補修塗装工程 ブロック塗装

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

# MAZDA 51F リペアプロセス ブロック塗装



**脱脂クリーニング:**  
パネル全体をサンディングもしくはスカッフィング後に  
全体をクロマックスクリーニング剤でクリーニング。



**サフェーサー塗装:**  
クロマックス2Kサフェーサーを  
パネル全体に塗装。

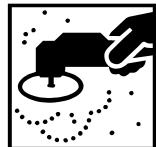
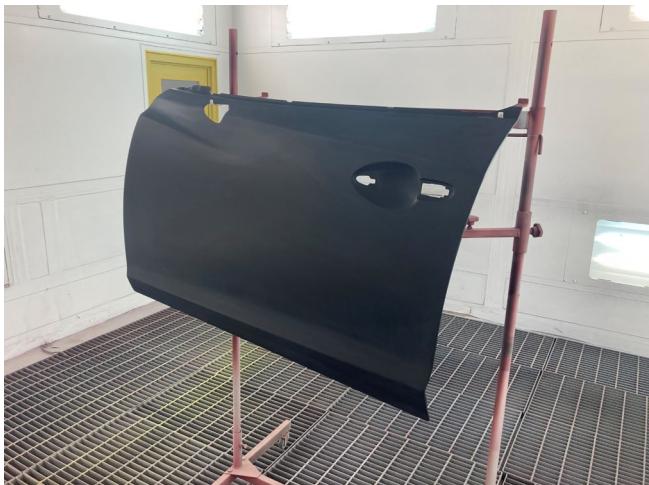
\*金属露出部はプライマー処理



**フラッシュタイム:**  
コート間 5–10分  
強制乾燥前 5–10分

\*使用するクロマックス2KサフェーサーのTDSに従ってください。  
\*ノンサンディングサフェーサーは推奨しません。

# MAZDA 51F リペアプロセス ブロック塗装



空研ぎ研磨: P600-P800



脱脂クリーニング:  
パネル全体をサンディング後に全体を  
クロマックスクリーニング剤でクリーニング。



【グランドカラー塗装工程】

グランドカラー塗装:  
センタリ6000ベースコート／3コート  
JAB・JXBシンナーで80%希釈。  
＊最後にエア圧を1.0bar以下にしてドロップレット  
コートを1～2コート塗装することを推奨。



艶が消えるまでフラッシュオフ。

# MAZDA 51F リペアプロセス ブロック塗装

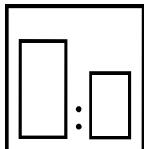


## 【カラークリヤー塗装工程】

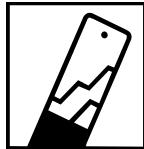


カラークリヤー塗装:

クリヤーコートアディティブ混合済みカラークリヤー  
通常よりもガン距離を離して均一に塗装。



ハードナーを使用するクリヤーのTDSに従い混合。



シンナーを使用するクリヤーのTDSに従い混合。



塗装回数:2コート



フラッシュオフ:

クリヤーのTDSに従いフラッシュオフ



カラークリヤー乾燥:

クリヤーコートのTDSに従い乾燥

# MAZDA 51F リペアプロセス ブロック塗装



クリヤー塗装:  
クロマックス2Kクリヤー

カラークリヤーコート乾燥後、中研ぎ研磨し  
クリヤーを塗装し乾燥

## クリヤーウェットオンウェット塗装(オプション):

カラークリヤーを十分にフラッシュオフさせた後、クリヤーをミディアムウェットコートでパネル全体に塗装（通常よりも膜厚が厚くなる為、フラッシュオフ、乾燥時間ともに長めに取る事）

### 【注意】

カラークリヤーで使用したクリヤーと同じクリヤーを使用。

### ポイント:

- ・グランドカラーはウェットにしそうない。
- ・グランドカラーのムラを抑制するために、ドロップレットコートを推奨する。



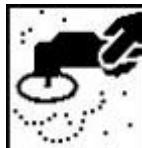
# MAZDA 51F

## 補修塗装工程

## ボカシ塗装

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装



## 補修箇所:

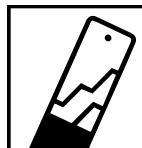
クロマックス2Kサフェーサー塗装後、乾燥。  
サンディングを行いクリーニング。

\*金属露出部はプライマー塗装



## ボカシ箇所:

足付け研磨後、クリーニング。



## ミッドコート塗装:

XB165 : JAB・JXBシンナー = 100 : 80で配合



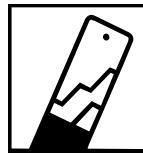
タッククロスで清掃した後、ボカシエリアにミッドコート  
を1コート均一に塗装。

\*フラッシュオフは十分にとること。

# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装



【グランドカラー塗装工程】



グランドカラー塗装:

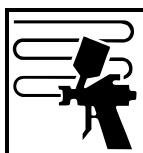
JAB/JXBシンナー希釈／80%

コート間及びクリヤーコート前:艶が消える迄  
タッククロス使用:20分



ボカシ塗装:

薄く各コートを広げながらボカシ塗装。  
十分にフラッシュオフ。

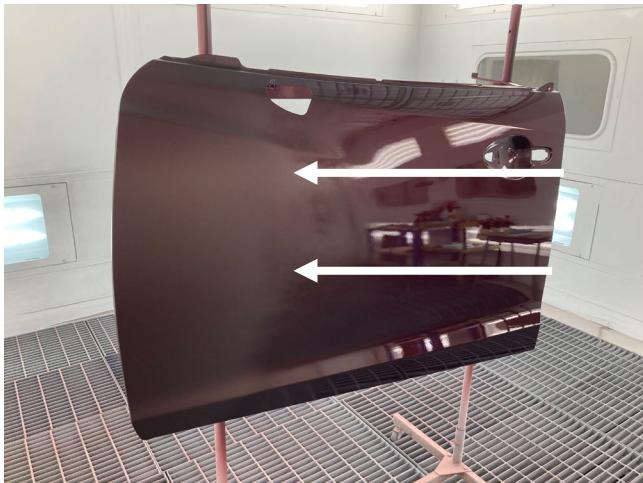


塗装回数:2~3コート



\*最後にエア圧を1.0bar以下にしてドロップコートを  
最終ボカシエリアを超えて、広げながら1~2コート塗装する  
ことを推奨。

# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装



## 【カラークリヤー塗装工程】

クリヤー塗装(1コート目):  
クロマックス2Kクリヤー

調合済みクリヤーに対して、通常の2~3倍量のJAB/JXBシンナーを添加したクリヤーで、ボカシパネルの未塗装箇所外側よりカラークリヤーボカシ箇所まで均一に1コート塗装。

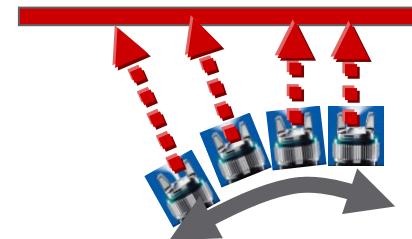


カラークリヤー塗装(1コート目):

調合したカラークリヤーをカラーベース塗装部分より広めに塗装。



\*トリガーは常に握った状態で弧を描くようにボカシ塗装。



フラッシュオフ:  
使用したクリヤーのTDSに従いフラッシュオフ。

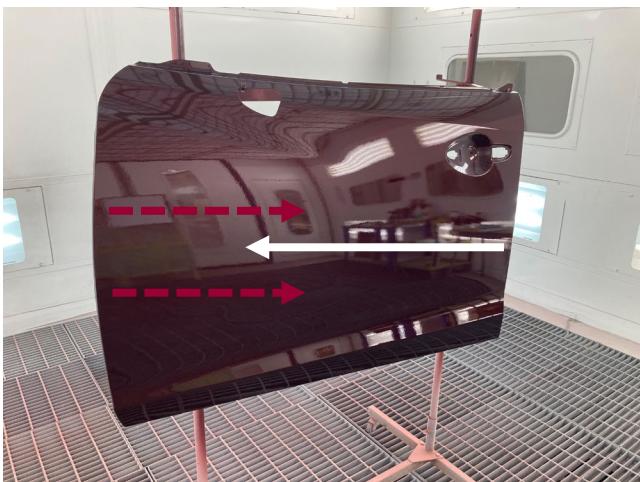
# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装



カラークリヤー塗装(2コート目):  
クロマックス2Kクリヤー

カラークリヤーコート1コート目塗装部分より内側に2  
コート目のカラークリヤーを塗装。

\*トリガーは常に握った状態で弧を描くようにボカシ  
塗装。



クリヤー塗装(2コート目):  
クロマックス2Kクリヤー

カラークリヤー塗装直後に、ボカシパネル外側よりカ  
ラークリヤーボカシ箇所まで、1コート目に使用した  
クリヤーを塗装。

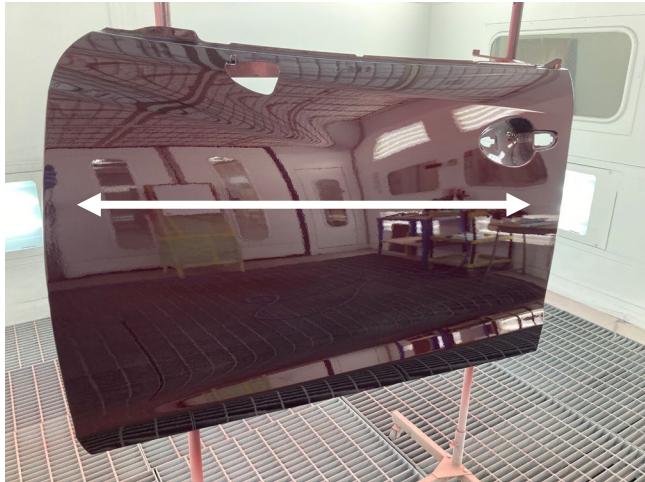


フラッシュオフ:  
使用したクリヤーのTDSに従いフラッシュオフ。



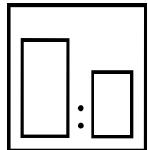
乾燥:  
クリヤーのTDSに従い乾燥。

# MAZDA 51F リペアプロセス ボカシ塗装

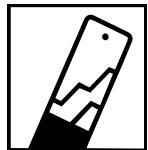


クリヤー塗装:  
クロマックス2Kクリヤー

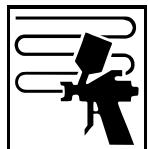
クリヤー塗装2コート目を乾燥後、P1000で中研ぎ  
研磨を行い、クリヤーをパネル全体に塗装。



ハードナーを使用するクリヤーのTDSに従い混合。



シンナーを使用するクリヤーのTDSに従い混合。



塗装回数:1コート



フラッシュオフ:  
使用したクリヤーのTDSに従いフラッシュオフ。



乾燥:  
クリヤーのTDSに従い乾燥。

# MAZDA 51F リペアプロセス

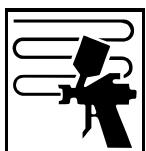
## ボカシ塗装(クリヤー塗装:オプション)



クリヤー塗装:  
クロマックス2Kクリヤー

ウェットオンウェット塗装(オプション):  
クリヤー塗装2コート目を塗装後、十分にフラッシュ  
オフさせた後、クリヤーをミディアムウェットコートで  
パネル全体に塗装。

【注意】カラークリヤーで使用したクリヤーと同じクリ  
ヤーを使用。



塗装回数:1コート



フラッシュオフ・乾燥:



【注意】オプションのクリヤー塗装を行った場合、通  
常よりも膜厚が厚くなる為、フラッシュオフ・乾燥時  
間共に長く取る事。

# SHINE ON.

CROMAX IS AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

